

後藤 治 先生 プロフィール

分 野	建築史
現職名	工学院大学教授
アドバイス できる分野	歴史的建築物（町並）の保存・活用
経歴等	文化庁文化財保護部建造物課 文部技官 同 文化財調査官（調査部門） 工学院大学 助教授 同 教授 2017～2024 年 学校法人工学院大学理事長 （委員等） 中央建築士審査会会長 文化庁文化審議会文化経済部会臨時委員、同建築文化WG座長 富山県文化財保護審議会委員 山梨県文化財保護審議会委員 小田原市歴史まちづくり協議会委員長 川越市都市景観審議会委員、川越市歴史まちづくり協議会委員 公益社団法人日本建築士会連合会理事 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会・運営委員長 他 （著書） 「都市の記憶を失う前に 建築保存待ったなし！」（共著、白揚社） 「それでも、木密に住み続けたい！ 路地裏で安全に暮らすための防災まちづくりの極意」（共編著、彰国社） 「食と建築土木 たべものをつくる建築土木(しかけ)」（共編著、INAX 出版） 「日本建築史図集 新訂第三版」（共著、彰国社） 「建築学の基礎6 日本建築史」（単著、共立出版） 「論より実践 建築修復学」（単著、共立出版） （その他著書多数）
活動実績	秋田県横手市の増田町、福島県南会津町前沢、山梨県甲州市上条、長野県長野市戸隠、岐阜県郡上市八幡町、鹿児島県南さつま市加世田麓等で、歴史的な建築物や集落・町並の継承に協力し、地域計画・防災計画の策定の提案や助言を行っています。また、歴史的建築物の長寿命化や防災性能強化のための実験的な研究も行っています。
ホームページ	無し
先生から一言	歴史的建築物と一口にいても、喜多院や東照宮(ともに川越市)のような重要文化財から、商店街の店舗や農村にある民家等のように身近にあるものまで、幅広く存在します。建物の特性や特徴に応じた、保存活用や修復の方法をアドバイスできればと考えています。